

# 根釧の経済概況（令和6年6月末基準）：根室管内

水産：根室管内の水揚げは数量・金額ともに前年比減少。

①根室管内総水揚高（各年1～6月）

	根室市		根室管内3町		根室管内合計			
	数量(t)	金額(百万円)	数量(t)	金額(百万円)	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
R6	15,262	5,466	30,992	8,235	46,254	▲12.4%	13,701	▲4.9%
R5	16,466	4,993	36,361	9,423	52,827	+4.1%	14,416	+7.6%
R4	15,445	4,627	35,300	8,759	50,745	▲15.7%	13,386	▲1.7%
R3	16,875	4,679	43,379	8,947	60,254	+17.1%	13,626	+29.1%
R2	17,730	4,608	33,696	5,954	51,426	▲14.9%	10,562	▲31.0%

②貝殻島周辺サオマエコンブ漁

▷期間：6月15日～6月30日（例年より半月遅い出漁）  
▷沖出：4回（昨年11回、過去最少）▷上場量：27.9t（前年比88.3%）  
▷7月18日値決め結果～一等品価格26,000円（前年比+30%）  
高海水温と長く居座った流水の影響で繁茂状況が悪かったとみられる。

④ホタテ漁（野付・標津 各年1～6月）

	数量(t)	前年同期比	金額(百万円)	単価(円/kg)
R6	13,425	▲12.8%	4,781	356
R5	15,397	▲17.4%	5,812	377
R4	18,660	▲26.0%	5,600	301

③イワシ漁

道東沖マイワシ棒受け網漁は6月10日から9月30日（漁業者の要望で10月10日まで延長した船もあり）の期間で行われた。根室市内の水揚げは前年比▲2.8%の6,540t、金額は同比▲2.5%の4億46百万円となった。試験操業として始まって9年目となるが漁獲量は過去5番目となった。今季はイワシが小型化し鮮魚向けが減ったとみられている。

ホタテ操業は、数量が13,425tで前年同期比12.8%の減少、単価の上昇も見られず、全体金額が前年から減少となった。標津のホタテは、数量が前年比+31.2%、金額も同比+66.6%と大幅に増加。しかし、野付半島では、数量が前年比▲15.6%、金額も同比▲20.7%と減少、全体的に減少した。

酪農：根室、釧路管内ともに4～6月生乳生産量は、前年実績を上回る。

根釧管内生乳生産量（各年4～6月）

年度別	数量(t)	前年比
R6	345,629	+0.4%
R5	344,113	▲4.3%
R4	359,647	+0.9%
R3	356,141	+2.1%

  

地区別	数量(t)	前年比
全道	1,007,195	▲0.2%
十勝	325,140	▲0.1%
北網	151,225	+1.3%
根室	213,018	+0.5%
釧路	132,611	+0.3%

生乳生産量（4～6月）※生乳生産量はホクレン調べ

根釧管内の生乳生産は、345千tで前年同期比0.4%の増加。生産抑制に取り組んだ昨年から若干の上昇が見られ前年比では増加しているものの、計画比は依然として下回って推移している。地区別に見ると、十勝地区が0.1%の減少となったが、北網、根室、釧路地区は増加した。全道で見ると、生産抑制に取り組んだ昨年から下回る水準で推移している。

今後の需給動向等

生産抑制の取り組みが終わったにも関わらず、乳量の減少に見舞われている道内。原因として、昨夏の猛暑の影響で乳牛の分娩時期がずれ込んだことから、本来春先に終える予定の出産が遅れ、搾乳牛頭数が想定よりも減ったことが挙げられる。また、生産抑制に対応するため減らした乳牛数を以前の水準に戻せず、かつ飼料の高騰も相まって経営に苦しんでいる現状がみられる。

全道の受託酪農家戸数は6月末時点で、前年同期比193戸減少の4,373戸となっており、離農が相次いでいることも、乳量減少に歯止めがかからないことの要因の一つとなっている。

各酪農家は牛舎の改善や飼料の改善を急ピッチで進めており、暑熱の影響を最小限に抑えられるかが乳量増加のカギとなっている。

○R6年根室管内月別伸び率(前年同月比・%)

1月	+2.7%	2月	+6.6%	3月	+2.9%
4月	+2.4%	5月	+0.9%	6月	▲1.8%

家畜取引：根室市場は取引頭数が前年同期比9.4%減少。金額は同比4.2%増加。

□根室市場取引高（各年4～6月）

	取扱頭数(頭)	前年比	金額(百万円)	前年比	単価(千円)
R6	10,546	▲9.4%	2,476	+4.2%	234
R5	11,646	+3.7%	2,375	▲6.0%	203
R4	11,221	+3.8%	2,528	▲10.7%	225

□別海市場取引高（各年4～6月）

	取扱頭数(頭)	金額(百万円)
R6	1,423	208
R5	1,890	228
前年比	▲24.7%	▲8.7%

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
初生ホルスタイン牝 (単位：千円)	23.5	27.8	26.3	27.5	57.9	94.5
肉牛ホルスタイン経産牛 (単位：千円)	174.3	197.0	181.6	169.9	197.1	202.6

貿易：輸出は前年同期比15.3%減少、輸入が同比0.9%減少。(R6年1～6月貿易実績・根室税関支所発表・)内前年同期比)

【総額】53億33百万円（▲0.9%） 外国貿易船の入港隻数211隻（+12.8%）

【輸出】37百万円（▲15.3%） 一般機械：16百万円（▲15.3%） 輸送機械：1百万円（▲89.7%） ひも・網・ケーブルが0.4百万円。

【輸入】52億95百万円（▲0.9%）

輸入品目は生鮮魚介類のみとなっており前年同期比2.9%の増加（6月時点で活ウニのみ）。前年度は実績のあった冷凍魚介類は輸入なし。

# 根釧の経済概況（令和6年6月末基準）：釧路管内

水産：釧路管内の水揚げは数量・金額ともに前年比減少。

## ①釧路港総水揚げ（各年1～6月）

	全体			
	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
R6	30,571	+3.4%	2,570	+13.8%
R5	29,565	+30.7%	2,258	+17.4%
R4	22,615	▲10.2%	1,922	+8.2%
R3	25,206	▲2.2%	1,776	+0.1%
R2	25,795	+27.3%	1,774	▲17.0%

	(うち、スケソ)				
	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減	単価(円/kg)
	6,786	+17.9%	406	▲5.1%	60
	5,752	▲60.9%	428	▲43.7%	75
	14,722	▲7.3%	762	▲0.8%	52
	15,892	▲11.8%	768	▲12.6%	48
	18,024	+48.1%	880	▲5.6%	49

## ②釧路港魚種・漁港別水揚げ（R6年1～6月）

主な魚種	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
サンマ	-	-	-	-
サケ・マス	35	▲2.7%	29	▲1.5%
スケソ	6,786	+17.9%	406	▲5.1%
マダラ	4,434	+48.3%	871	+61.4%
イカ	27	0.0%	5	▲6.8%
カレイ類	313	▲47.1%	56	▲29.6%
イワシ	18,129	▲1.7%	887	+1.3%
サバ	-	-	-	-

## ③厚岸港水揚げ（各年1～6月）

	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
R6	2,627	+6.5%	1,733	+11.4%
R5	2,466	+3.0%	1,554	+3.6%

## ④厚岸港魚種別水揚げ（R6年1～6月）

主な魚種	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
春サケ	-	-	-	-
アサリ	769	+14.2%	553	+9.8%
カキ	320	+1.7%	434	+10.7%
ツブ	513	+4.8%	276	+33.0%

### 【釧路港水揚げ】

- ・R6年1～6月の水揚げは数量が30千t、前年同期比3.4%の増加。金額は25億円で前年同期比13.8%の増加となり、令和に入ってから、金額・数量ともに最大を更新した。
- ・魚種別にみると、主要魚種が数量・金額ともに前年同期比で減少傾向にあるものの、マダラの数量・金額がともに大幅に増加したことで、全体の増加に繋がったとみられる。
- ・スケソの数量は前年同期比で見ると増加しているが、R4年同時期は14,772tだったため比較すると約半分に減少している。

### 【厚岸港水揚げ】

- ・R6年1～6月の水揚げは、数量が2,627t、前年同期比6.5%の増加。金額は17億33百万円となり、前年同期比11.4%の増加となった。
- ・魚種別にみると、数量・金額ともにすべてで前年同期比でプラスとなっている。
- ・カキの数量は前年同期比1.7%の増加、金額は10.7%の増加。
- ・アサリの数量は前年同期比14.2%の増加、金額は9.8%の増加。
- ・ツブの数量は前年同期比4.8%の増加、金額は33.0%と増加。
- ・春サケは水揚げ実績なし。

製紙：◎市内製紙工場のR6年4～6月の生産量は83,923tで、前年同期と変わらない。

※日本製紙釧路工場の撤退に伴い、生産量のみのお知らせに変更しております。

観光：R5年度、釧路市内の観光客入込総数は418万人。

- ・R5年度の観光客入込総数は418万人で、宿泊客延数は約126万人となった。訪日外国人の宿泊客延数は約12万人となっている。
- ※主要スポット入込数（R6年4～6月）はR5年度より半期毎の集計に変更のため、データなし。
- ・前年比で9.8%増加。新型コロナウイルス感染症からの規制緩和や旅行需要の回復、人流の活発化が増加した要因として挙げられる。
- ・国内の宿泊客延数は減少したものの、インバウンドの本格的な回復、アドベンチャートラベルワールドサミットを契機とした知名度向上、冬期間による台湾からのチャーター便就航など、外国人宿泊客延数が大幅に増加した。

貿易：◎輸出は前年同期比30.2%の増加、輸入は29.8%の減少（R6年1～6月貿易実績・釧路税関支所発表・( )内前年同期比）

- 【総額】 654億4百万円（▲26.9%） 釧路港外国貿易船入港数165隻（前年同期比▲3.5%）
- 【輸出】 55億25百万円（+30.2%） 魚介類・同調製品は前年同期比減少。鉄鋼くず、動物性油脂、紙類・同製品は同比增加。  
魚介類・同調製品：7億9百万円（▲24.3%） 鉄鋼くず：19億20百万円（+6.4%） 動物性油脂：17億93百万円（3.3倍）  
紙類・同製品：7億11百万円（+4.9%）
- 【輸入】 598億79百万円（▲29.8%） 肉類・同調製品、魚介類・同調製品、米、植物性原材料、肥料が前年同期比減少。  
石油製品、電気機器は同比大幅増加。  
肉類・同調製品：5億58百万円（▲46.5%） 魚介類・同調製品：32億6百万円（▲12.7%） 米：11億88百万円（▲79.0%）  
植物性原材料：10億82百万円（▲22.7%） 石油製品：11億21百万円（4.2倍） 肥料：98億32百万円（45.7%）  
電気機器：5億42百万円（5.5倍）

# 全国・全道の経済概況（令和6年6月末基準）

## 住宅着工戸数

### 全国

■ R6年4～6月は、全体着工戸数は前年同期比0.4%の増加。月別では同比、4月のみ増加、それ以外は減少。内訳では、持家のみ減少、給与は大幅に増加、貸家と分譲も増加した。

月別		着工戸数(戸)	前年同期比
R6年 6月		66,285	▲6.7%
R6年 5月		65,945	▲5.2%
R6年 4月		76,583	+13.9%
R6年 3月		64,265	▲12.8%
R6年 2月		59,162	▲8.2%
R6年 1月		58,849	▲7.5%
R6年4～6月計		208,813	+0.4%
内訳			
	持家	▲5.9%	貸家 +2.8%
	給与	+40.4%	分譲 +2.2%

■ R6年4～6月は前年同期比8.2%増加の4兆9,141億円となる。上期は1月と2月は前年比大幅減少するも、4月は同比大幅増加となった。

月別		工事請負契約額(億円)	前年同期比
R6年 6月		21,935	+7.1%
R6年 5月		12,252	▲6.7%
R6年 4月		14,954	+26.5%
R6年 3月		38,431	+11.6%
R6年 2月		16,496	▲21.0%
R6年 1月		9,322	▲16.6%
R6年 4～6月		49,141	+8.2%
R5年 4～6月		45,429	+1.5%

## 公共工事請負高

■ 直近5年で件数は最も多い4,887件。前年同期比22%の増加。負債額は前年比24.8%の減少で、コロナ渦で負債額が多かったR4年度に比べると、1/3程度になっている。

年別推移 (金額単位：億円)				
(各年1～6月)	件数(件)	前年同期比	負債額	前年同期比
R6年	4,887	+22.0%	6,810	▲24.8%
R5年	4,006	+31.6%	9,065	▲48.6%
R4年	3,045	▲1.2%	17,630	+180.7%
R3年	3,083	▲21.8%	6,280	▲0.6%
R2年	3,943	▲1.4%	6,316	▲15.9%

■ R5年度の延旅行者数は前年同期比7.9%の増加となり、コロナ渦以降、年々増加の一途を辿っている。R6年は四半期全て前年同期比増加。コロナウイルスの5類移行による規制緩和等が要因とみられ、インバウンド需要が徐々に回復傾向にある。

延旅行者数(千人)		前年同期比
R6年1～3月	73,273	+10.5%
R5年10～12月	80,171	+20.9%
R5年7～9月	93,188	+5.1%
R5年4～6月	88,700	+12.4%

年度別(千人・前年同期比)	前年同期比
R5年度	335,332 +7.9%
R4年度	310,702 +78.2%
R3年度	174,333 +11.6%

## 観光客入込動向

### 全道

■ R6年4～6月の住宅着工戸数は、前年同期比3.8%の減少。内訳では、貸家のみが増加し、給与が大幅に減少。持家と分譲も減少した。

月別		着工戸数(戸)	前年同期比
R6年 6月		2,715	▲23.9%
R6年 5月		2,600	+7.3%
R6年 4月		3,428	+10.6%
R6年 3月		2,229	▲10.5%
R6年 2月		1,340	+9.5%
R6年 1月		862	▲16.6%
R6年4～6月計		8,743	▲3.8%
内訳			
	持家	▲10.2%	貸家 +9.4%
	給与	▲72.0%	分譲 ▲26.6%

■ 公共工事の前払保証請負高は、R6年度4～6月で6,663億25百万円となっており、前年同期比9.8%の増加となる。過去4年の4～6月では最も多くなっている。

年別		前払保証請負額(百万円)	前年同期比
R6年 4～6月		666,325	+9.8%
R5年 4～6月		606,653	+21.0%
R4年 4～6月		501,238	▲6.9%
R3年 4～6月		538,618	▲1.7%

発注機関別 (R6年4～6月)		
	前払保証請負額(百万円)	前年同期比
国	124,535	▲7.0%
道内市町村	199,306	+13.6%
道	95,420	▲6.0%
独立行政法人等	196,209	+40.2%
地方公社	2,069	+108.0%

■ R6年度上半期の倒産件数は前年同期比11.8%の増加。負債額は同比9.8%の減少となる。件数は3年連続増加しており、サービス業が最も多く、コロナ渦からの回復を目指すものの、人件費・原材料価格の高騰などが資金繰りを直撃。負債5000万円未満が過半数を占めている。

年別推移 (金額単位：億円)				
(各年1～6月)	件数(件)	前年同期比	負債額	前年同期比
R6年	132	+11.9%	193	▲9.9%
R5年	118	+14.6%	214	+3.5%
R4年	103	+32.1%	207	+130.9%
R3年	78	▲27.8%	89	▲42.8%
R2年	108	▲10.7%	157	+4.0%

■ R5年度の延旅行者数は前年同期比14.8%の減少となった。コロナウイルスの規制緩和から人流が活発化し各地でイベントが再開。前年同期比では減少するも、コロナ渦であった令和3年度と比較すると、約2倍の入込数となっている。

延旅行者数(千人)		前年同期比
R6年1～3月	2,461	▲16.4%
R5年10～12月	2,657	▲9.7%
R5年7～9月	5,592	▲4.8%
R5年4～6月	3,987	▲17.3%

年度別(前年同期比)	前年同期比
R5年度	14,697 ▲14.8%
R4年度	17,256 +134.0%
R3年度	7,374 ▲5.7%

# 根釧の経済概況（令和6年6月末基準）

住宅着工戸数

公共工事請負高

企業倒産動向

観光客入込動向

## 根室

■R6年4~6月は着工数10戸、前年から16戸の減少。前年は15戸あった貸家について今期は実績がなかったことが要因。

□根室市住宅着工戸数

	月別		
	戸数(戸)	前年同期比(戸)	前年同期比
R6年4~6月計	10	▲16	▲61.5%
R6年 6月	4	▲13	▲76.4%
R6年 5月	3	±0	±0
R6年 4月	3	▲3	▲50.0%
R6年 3月	3	+2	3倍
R6年 2月	0	±0	±0

	月別・利用別					
	持家	貸家	給与	分譲	合計	前年比
R6年 4~6月	10	0	0	0	10	▲61.5%
R5年 4~6月	11	15	0	0	26	+13.0%
R4年 4~6月	23	0	0	0	23	▲11.5%

■R6年4~6月合計は123億円となり、前年同期比で12.1%の減少。種類別は前年比で一般土木と建築が減少し、それ以外は増加。

	年別	
	前払保証請負額(百万円)	前年比
R6年4~6月	12,304	▲12.1%
R5年4~6月	14,002	+41.2%
R4年4~6月	9,913	▲18.2%
R3年4~6月	12,132	▲11.9%

	工事種類別 (R6年4~6月)	
	前払保証請負額(百万円)	前年比
一般土木	7,118	▲10.3%
舗装	627	+37.5%
建築	2,460	▲26.4%
電気	437	+34.0%
管	301	+32.0%

■R6年1~6月の根室管内は、3件で金額は11億27百万円。前年同期から1件減ったものの金額は2倍強に増加した。

各年(1~6月)	年別			
	【根室管内】		【うち、根室市】	
	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)
R6年	3	1,127	1	842
R5年	4	487	1	32
R4年	0	0	0	0
R3年	3	1,170	1	22
R2年	3	148	1	115

■R5年度の根室管内観光客入込数は前年同期比40.3%の増加の183万人だった。増加要因として、旅行支援策の継続や観光イベントの通常規模開催、外国人入国制限の緩和等が挙げられる。

	観光客入込客数(千人)	前年同期比
R6年1~3月	263	+40.1%
R5年10~12月	267	+14.8%
R5年7~9月	878	+37.5%
R5年4~6月	421	+72.4%

	年度別・延外国人宿泊者数(千人)	前年同期比
R5年度	1,830	+40.3%
R4年度	1,305	▲34.8%
R3年度	967	▲8.8%

## 釧路

■R6年4~6月は129戸、前年同期比16.2%の減少。月別では6月が最も多く84戸だった。持家、貸家、分譲全てが前年同期よりも減少。

□釧路市住宅着工戸数

	月別		
	戸数(戸)	前年同期比(戸)	前年同期比
R6年4~6月計	129	▲25	▲16.2%
R6年 6月	84	+26	+44.8%
R6年 5月	22	▲45	▲67.1%
R6年 4月	23	▲6	▲20.6%
R6年 3月	20	▲5	▲20.0%
R6年 2月	26	+6	+30.0%

	月別・利用別					
	持家	貸家	給与	分譲	合計	前年比
R6年 4~6月	53	68	0	8	129	▲16.2%
R5年 4~6月	61	78	0	15	154	+0.6%
R4年 4~6月	91	43	0	19	153	▲16.3%

■R6年4~6月の釧路管内は、309億10百万円で前年同期比63.2%の増加。種類別みると、一般土木のみ減少しそれ以外は大幅に増加した。

	年別	
	前払保証請負額(百万円)	前年比
R6年4~6月	30,910	+63.2%
R5年4~6月	18,937	▲10.5%
R4年4~6月	21,169	+4.8%
R3年4~6月	20,188	▲21.9%

	工事種類別 (R6年4~6月)	
	前払保証請負額(百万円)	前年比
一般土木	8,542	▲12.6%
舗装	1,787	+73.3%
建築	12,391	+392.4%
電気	3,325	+162.2%
管	1,886	+78.7%

■R6年1~6月の釧路管内は、9件で負債額は7億99百万円。前年同期と比較して5件増加、負債額も3億51百万円の増加となった。

各年(1~6月)	年別			
	【釧路管内】		【うち、釧路市】	
	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)
R6年	9	799	7	590
R5年	4	448	2	72
R4年	9	2,944	8	2,344
R3年	6	360	4	270
R2年	9	1,122	6	687

■R5年度の釧路管内の観光客入込数は、689万5千人、前年同期比11.4%の増加。国内外での観光需要がコロナ渦以前の水準に回復傾向。クルーズ船の寄港数増加や、イベントの通常開催も増加の要因として挙げられる。

	延旅行者数(千人)	前年同期比
R6年1~3月	1,279	+3.1%
R5年10~12月	1,405	+5.3%
R5年7~9月	2,539	+13.1%
R5年4~6月	1,670	+21.8%

	年度別・延旅行者数(千人)	前年同期比
R5年度	6,895	+11.4%
R4年度	6,189	+32.3%
R3年度	4,677	+8.5%